

FAX (06) 62101868

E-mail: bi@riam.jp URL: http://www.riam.jp

【国際協力研究科】

○教員の異動

三月三十一日付

教授 香川 孝三 退職(大阪女学院大学へ)

教授 建林 正彦 退職(同志社大学へ)

教授 仁科 克己 退職(公益法人へ)

【経済経営研究所】

○教員の異動

三月三十一日付

財六甲台後援会だより (八)

財団創立五十周年記念事業のお知らせ

母校の充実と発展を支援するために、財団法人神戸大学六甲台後援会が設立されたのは、昭和三十二年九月三十日のことでした。早いもので今年はその創立五十周年の記念すべき年に当たります。そこで当財団では、それを記念して以下のような計画を練っており

教授 小西 康生 退職(神戸山手大学長に)

教授 片山 誠一 退職(愛知学院大学へ)

教授 井川 一宏 退職(京都産業大学へ)

教授 磯邊 剛彦 退職(慶應義塾大学へ)

助教授 梶原 晃 退職(KPMGあずさサステイナビリティ株へ)

講師 上野 正樹 退職(南山大学へ)

四月一日付

教授 日野 博之 採用(セントニアルグループ・ホールディング

LLC シニア・アソシエイツから)

准教授 長内 厚 採用(奇美実業グループ新視代科技股份

有限公司総経理室上席研究員「台湾」から)

(経済学研究所・吉井 昌彦)

ます。

その第一は、当然のことですが記念式典の挙行です。本誌でも予告されていますように平成十九年の社団法人凌霄会の役員会と総会は、この五月二十五日(金)に六甲台本館で開催されることになっていきます。そこでせっかくの記念式典は、より多くの凌霄会員のご出席も得たいということもあり、同じ二十五日に挙行します。その際は、式典とそれに華を添える学術講演会とを凌霄会総会后、六甲台本館の二〇六号教室で実施することにし、記念講演者には、皆さん

の期待に応えられるよう、お忙しい中を本学名誉教授で防衛大学校長の五百旗頭真先生にお願いしました。なお講演の後、アカデミア館の食堂で、僅少の会費で懇親会を持ち、今後の後援会の発展を親しく論じたいと思っています。

第二は、六甲台後援会主催で、五十年記念のシンポジウムを開催し、凌霄会会員はもちろん一般市民の方々のご期待に応えようとする企画です。この計画は、法・経済・経営及び国際協力の四つの研究科と経済経営研究所の教員の皆さんの工夫で完成したものです。

シンポジウムは、五月十二日(土)午後一時三十分から五時まで、神戸ポートピアホテルで挙行することになりました。後援には、兵庫県・神戸市・神戸商工会議所のほか神戸経済同友会や新聞社とNHKにもお願いしました。講演は国際日本文化研究センターの猪木武徳教授、その後、官界・実業界・学界の方々と、人口減少・地方分権・規制緩和を中心テーマに「二十一世紀の経済社会システムの行方」と題して経営学研究科の加護野忠男教授の司会のもとにパネルディスカッションを展開します。いずれ新聞のほか、ホームページでも発表されることになると思います(詳細は十六頁参照)。

六甲台後援会の五十年記念事業としては、更に第三に、新しく学生の海外への派遣制度と奨学金制度を創設したいと考え、大規模でなくてもそれを実現するためには、どのような条件が整備されなければならぬかの検討に入ろうとされているところです。

それ以外に、事務局で検討中のものに、中山正實画伯のエッチングなど写真集の作成もあります。と申しますのは、中山正實画伯の

見事な大壁画二点(講堂正面と六甲台図書館正面)のことは皆さんもよくご存知と思いますが、画伯の大きな油絵は図書館や本館貴賓室にもあり、更に昭和五十三年の創立七十五周年記念祝賀会の際に画伯から寄贈を受けた百数十点のエッチングが保存されています。これらの美術品は、現在六甲台後援会に所属しており、その若干を学内いくつかの部に貸与しています。この際、画伯のすべての作品をデジタル化して、散逸を防ぐようにしておきたいと話し合っているところです。また、いま本号でも紹介しましたように神戸大学全体で基金募集を進めており、その中の一つに、六甲台講堂を修復・改築して、今後は、国際会議も開催できるような施設にしたいという考えがあります。この計画は、ひとり六甲台五部局のためだけでなく、全学発展の場として、創立百年記念に新築された本部建物南の「百年記念館」とともにこれから神戸大学の教育・研究に役立たたいという計画です。皆さんご承知のように六甲台講堂は、以前に一部修復されたのですが、抜本的な修復なしには今日の要請には応えられません。そこで、六甲台後援会としても独自の援助をすべきではないかと検討しているところです。

以上、私たちは、優れた諸先輩が母校愛の一つの象徴として創設され、かつ発展を続けてきた六甲台後援会を更に充実し、二十一世紀に生かすために五十年を記念して幾つかの新しい企てを試みようとしています。お気付きのように、こうした事業を有効に実行しようとする、後援会における運用財産の一層の充実が望まれます。一方、本誌冒頭にもありますように、いま全学的に「神戸大学基金」

の呼びかけがなされています。そのような折に、並行して六甲台後援会も平成十九年度には五十周年記念募金をお願いしたいと考えておりますので、恐縮ですがどうかよろしくご協力の程お願い申し上げます。

六甲台後援会への寄付金といえは、その後も皆さんの絶大なご協力を頂いており、前号(すなわち、「凌霜」誌平成十九年二月号)以降、以下の皆さんからご厚志を頂きましたのでご報告申し上げます。

渡会武嗣様(昭30・経営)五万円、井村達男様(昭37・経営)三〇万円、山本潤一様(昭37・経営)五千元、襄山会(経営学部稲葉襄先生ゼミOB会)五〇〇万円、枘田圭児様(昭29・経営)一〇万円、宮下國生様(昭41・経済)一〇万円、丹羽泰和様(昭28)三万円、匿名希望(昭28)一〇万円、森田 徹様(昭28)一万円、植松尚三様(昭21)一〇万円

なお、襄山会からは稲葉襄先生の一回想にあたり先生の追悼記念としてご寄付を頂いたものであり、事務局としてもあらためて先生のご冥福をお祈りします。同会会長の近藤義晴氏には、新野理事長から特に礼状をお送りしました。

お蔭さまで、平成十六年度に新野理事長から皆さまにお願いをして以来、今日までに計五、四二四万四、三三三円のご寄付を頂くことになりました。

最後に、寄付金額は前号でご報告しておきましたが、紙数の関係で個別のお名前と寄付金額のご報告を本号まわしにさせて頂いてい

た昭和四十一年法・経済・経営学部卒業四十周年記念大会の寄付金百六十万円の内訳を次に報告させていただきます。(以下、御芳名)

—敬称略・順不同—

一五万円 竹村勝彦

五万円 浅井長久、木島春雄

三万円 奥林康司、永江幹雄、橋本喜代志

二・五万円 森 榮

二万円 池田勝一

一万円 秋山博隆、有馬 誠、齊藤茂彦、堤 正博、平井 晃、

川征昭、田渕啓仁、北島敏雄、前田 伸、高梨宗久、淵澤宣次、山

本定俊、中廣正典、大谷真忠、笠谷勝美、国友宏祐、島田 誠、中

川正昭、尾藤繁樹、岡本好央、大林治郎、宮本 契、武井紘一、肥

塚 眞、加藤泰弘、古賀征夫、中村利機、藤岡孝史、有利隆一、久

保昌幸、福田 亘、石塚一博、土江公二、中川泰秀、中野和夫、須

々木洋三、清水秀男、穂原和夫、黒田捷洋、戸田邦宏、吉岡義晃、

谷 利伸、林 耕作、宮川良治、宮下國生、小田晋作、高野 修、

大賀吉弘、水漣征矢雄、兼広輝臣、大島祥一、石原千明、小西 徹、

鳥取捷二

五千元 赤木宗成、河村武重、曾我昌俊、田中秀穂、川合弘一、嶋

田輝史、玉村憲雄、西澤 督、安野明彦、渡辺 正、山田孝雄、近

藤義晴、宮坂宏樹、井手 進、木下雅浩、中畑勝明、上田誠一、小

川 進、原 誠一、吉田文昭、田中 稔、大西正弘、中山芳博、川

口 昭、小寺敏彦、高木久範、浜田久佳、樋口周平、杉原功啓、大

野和夫、杉本章吾、鈴木通夫、梶原晋爾、瓦谷 清、常山信彦、出田正人、熊谷完治、諏訪 亮、畑中楠治、本田忠生、久山 稔、吉田武史、近藤郁文、玉島隆行、小森康行、筒井和行、河内雅行、小網和秀、唐木田奨、伊久直樹、三木正明、水野 昭、山下純明、渡辺一臣、飯塚悠二、杉原節哉、大林孝義、高橋幸男、永田哲夫、養安昭彦、大友總一郎、加藤進弘、佐々木義胤、織田治良、田川熙哉、橋本 清、宮川有為、喜多村靖郎、外村守也、高見守泰、小寺 茂、内田 光、小栗洋一郎、川崎英治、佐瀬一男、木村昭夫、八木由男、岡田勲夫、酒井正敏、谷垣内俊史、春名英明、白土師通夫、福江孝夫、高島輝久、石原康洋、西山明彦、松本克司、楠本英材、笹倉幸雄、依藤雅俊、大村 肇、木村治雄、小寺満雄、坪井 亨、沼田恵介、村岡 孝、芦原和明、中原文俊、安宅弘文、筒井敏勝、藤田耕治、香川暢也、東塚弘司、足立與四郎、井上 巖、上原隆弥、渡邊啓一、小野照正、片井宏至、楠田美樹、鳥原和憲、阿満義寿、大泉直人、杉山明彦、丸山弘毅、小松義照、長澤昭夫、片岡 昭、梅田勉、金山哲雄、千代延明憲、村上俊彦、平野 勲、神庭俊明、亀田一彦、増本 愈、井門忠士、森田一市
 残余金三五、〇〇〇円、合計一六〇万円

寄付金の送り先は、いつものように左記の通りです。よろしくお願ひいたします。(寄付金には、税法上の特別措置がありますので、当方から折り返し、領収書と証明書をお送りします。)

◎銀行送金の場合(領収書等送付の必要上、必ず一報下さい。)

銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金口座 四〇六九四九六

口座名義 (財)神戸大学六甲台後援会

◎郵便振替の場合(通信欄に卒業年・学部名等をご記入下さい。)

口座番号 〇〇九八〇一九一―一六七七二

口座名義 (財)神戸大学六甲台後援会

財団法人神戸大学六甲台後援会事務局

〒657-0068 神戸市灘区篠原北町四―一―五

電話・FAX (078) 861-3013

凌霜誌広告料金

スペース	1ページ	1/2ページ	1/3ページ
掲載場所			
表紙(二)	80,000円	—	—
表紙(三)	80,000円	40,000円	—
表紙(四)	100,000円 (カラーは50%増し)	—	—
記事 中	50,000円	30,000円	20,000円
お申し込み、お問い合わせは本部事務局 (078)805-3833へ。			